

2022/6/5-6/11相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	ペチュニア類・ラベンダー類が競売で非常に売れが鈍い。バラなどの観賞樹も総じて苦しい。梅雨に入り競売はますます厳しくなってくるので展示会やフィッツを利用して事前販売に力を入れていきたい。
	苗物	好調だったピンカなど夏花壇も少し値段がおちついてきてしまった。底値は何とか維持している。梅雨入り前後までは荷物もそこそこあるので、6月前半戦をしっかり売っていきたい。
観 葉	大鉢・中鉢	直近まで販売は苦戦傾向にあったものの6月頭に開催されたインドアプランツフェアは800点以上の出品を頂き、引き合いも大変強く昨年の2倍弱の売り上げを達成した。この勢いのまま6月以降の観葉シーズンを売っていきたい。
	小鉢	
	ポット	
洋 蘭	コチョウラン	大輪系・ミディ系ともに厳しい売れ行き。5Fも3Fも引き合いは少ない。月替わりとなるので少しでも苦しい流れを変えたい。
	その他	母の日が明けて出荷は激減した。ほぼ注文のみの対応となってくるだろう。少しずつだがグラマトフィラムの出荷も始まってくる見込み。
	総括	その他の属は出荷物もあまりなく、しばらくは注文品中心の入荷となる。胡蝶蘭は売れが鈍ってきているが、なんとか月頭で底値の引き上げを図りたい。

販売状況コメント

月初に行われたインドアプランツフェアは大成功に終わった。夏場に入りその他の品目の販売が厳しくなってくる中で観葉シーズンの波に乗って6月の販売を成功させたい。

(株)フラワーオークションジャパン